

長期資金

●借入限度額

- (1) 貸付の対象となる事業の借入必要額から福祉医療機構等の貸付額を控除した額で、1施設当たり2,000万円以内です。
- (2) 特別な事由により社会福祉・医療事業団の借入をしない場合は、1,000万円以内です。

●貸付金の種類および貸付対象事業

| 貸付金の種類 | 貸付対象事業 |
|----------|---|
| 1 施設整備資金 | (1) 新設 施設を新たに設置するための新築事業 (2) 拡張 既存施設の床面積の拡張を図る増築事業 (3) 改造 既存施設の全面取り壊しによる新営改築及び移転改築事業 (4) 修理 既存施設の床面積の増を伴わない内部の一部改築及び修繕事業 (5) 整地 施設を新設するために必要な整地等の事業 ※上記の施設整備費には特殊付帯設備費及び設計監理費等を含む |
| 2 設備整備資金 | 建物整備に付随しない単独の浄化槽、エレベーター工事等の設備整備事業（ソーラーシステム整備事業含む） |
| 3 土地取得資金 | 法人が行う社会福祉事業施設の整備に必要な土地であって、次のいずれかに該当するものに限り、 (1) 施設の新設（創設法人除く）・増改築（移転改築含む）を緊急に行う必要があるため取得する土地であって具体的な利用計画のあるもの。 (2) 県より勧告又は改善命令を受け、これに基づき施設の整備をするため必要な用地を取得するもの。 (3) 施設の敷地が借地の場合であって、施設の改造・拡張等に当たって取得しなければ借地権の存続が困難となる等、真にやむを得ない理由により取得するもの。 |
| 4 災害復旧資金 | 火災または自然災害により被害を受けた場合の災害復旧事業 |

(注) 貸付対象とならないもの

- ①備品の整備費。但し、新設・増改築時の初度調弁費を除く。
- ②建築費の単価ならびに建築面積が国庫補助基準単価及び基準面積の概ね30%増を超えるもの。(真にやむを得ないと認められる事情がある場合に限り貸付対象とする。)

(様式第1号)

群馬県民間社会福祉施設整備資金
借 入 申 込 書

| | | | | | | | | | | |
|---|---|----|----|----|---|---|---|---|---|-----|
| 借 金 金 額 | | 千万 | 百万 | 拾万 | | | | | | 円 也 |
| | | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 上記の金額を平成 8 年度から平成 17 年度までの 10 年間借用したく別紙関係書類を添えて申込みます。 | | | | | | | | | | |
| 平成 9 年 3 月 1 日 | | | | | | | | | | |
| ふりがな | | | | | | | | | | |
| 法人の所在地 | 前橋市〇〇町123-4 (郵便番号 371-1111-□□) (電話 027 - 234 - 5678) | | | | | | | | | |
| ふりがな | | | | | | | | | | |
| 法人の名称 | 社会福祉法人 〇 〇 〇 会 | | | | | | | | | |
| ふりがな | | | | | | | | | | |
| 代表者氏名 | 理 事 長 〇 〇 〇 〇 印 | | | | | | | | | |
| 社会福祉 群馬県社会福祉協議会長殿 法 人 | | | | | | | | | | |

添付書類

- 1 資金借入理由書
- 2 各種計画 (整備計画、資金計画、償還計画、平面図)
- 3 当該年度の収支予算書
- 4 担保物件又は保証人の状況
- 5 その他借入に必要な書類 (理事会議事録等)

(第1表)

資金借入理由書

1. 資金借入対象事業の実施理由

例 ○○市は、近年高齢人口が増加し、要介護老人の施設入所待機者が増加している。今回、篤志家より適地の寄付を受け、施設整備の検討をしたが、地域の協力も得られ、また汚水排水等についても関係者の了解が得られたので、特別養護老人ホーム「○○園」を設置する。

2. 借入金を必要とする理由

例 本事業遂行のための所要額は、302,300千円ですが、この資金調達については、既に平成○年度国庫・県費・市補助金が内定している。また、自己資金として17,784千円、理事長○○○○氏より10,000千円の寄付申込を受けているが、なお80,000千円の不足金を生じ、福祉医療機構より60,000千円、貴会より20,000千円の借入をして本事業を実施したい。

(第2表)

整備計画書

1. 借入によって行なう事業の内容

イ、事業の種類 ※「建物の増築、改造、新築」、「土地又は建物の取得」、「備品の整備」等のように記入してください。

ロ、利用目的 ※建物の場合は、収容棟、作業場、事務室、炊事場、便所等
土地の場合は、敷地、農園、運動場等
設備の場合は、電気設備、機械設備、厨房設備、給排水設備等
備品の場合は、初度調弁、事務用具、医療器具等のように記入してください。

ハ、構造 ※建物の場合は、木造平屋建、鉄筋コンクリート、ブロック造二階建等
土地の場合は、田畑、山林、原野、宅地等
備品の場合は、机、椅子、寝台等、その品目を記入してください。

ニ、事業量 ※土地、建物の場合は、筆数、棟数、延面積等
設備、備品の場合は、員数を記入してください。

ホ、事業の総額 302,300,000円

※工事見積書を添付してください。

ヘ、実施時期

着手 平成9年3月20日

終了 平成10年2月20日

(第3表)

資 金 計 画 書

| 財源別 | | 区分 | 充 当 額 | 調達見込及び調達方法 |
|------------------------|-------------|----------|--------------|--|
| 本 資 金 借 入 金 | | | 20,000,000円 | |
| 補 助 金 | | 平成 8 年度分 | 194,516,000円 | 国庫補助金 111,144,000円申請中、(内示)、決定 県費補助金 55,572,000円申請中、(内示)、決定 市町村補助金 27,800,000円申請中、(内示)、決定 |
| 共 同 募 金 配 分 金 | | 平成 年度分 | 円 | |
| お年玉つき年賀 はがき寄附金配分金 | | 平成 年度分 | 円 | |
| 自 転 車 振 興 会 等 補 助 金 | | 平成 年度分 | 円 | (種類を記載すること) |
| 寄 附 金 | | | 10,000,000円 | 寄付者 理事○○○○ |
| 借 入 金 | 福 祉 医 療 機 構 | | 60,000,000円 | 利 率 2.6% 償 還 期 間 20年間 |
| | 他 の 借 入 金 | | 円 | 借 入 先 利 率 償 還 期 間 |
| 自 己 資 金 | | | 17,784,000円 | |
| 計 | | | 302,300,000円 | |

(注) 事業費に対してすでに予定されている財源の内容を具体的に記入してください。事業資金に寄付金がある場合には、実印が押印された寄付申込書（贈与契約書）の写と印鑑証明書原本を提出して下さい。

(第4表)

償 還 計 画 書

| 償 還 年 次 | 償 還 額 | | | 充当財源別金額 | | |
|------------|-----------|---|---|-----------|--------|-----|
| | 元 金 | 利 息 | 計 | ※寄附金 | ※市利子助成 | ※ 計 |
| 1 平成 10 年 | 2,000,000 | (別 添 利 子 早 見 表 参 照) | | 2,000,000 | | |
| 2 平成 11 年 | 2,000,000 | | | 2,000,000 | | |
| 3 平成 12 年 | 2,000,000 | | | 2,000,000 | | |
| 4 平成 13 年 | 2,000,000 | | | 2,000,000 | | |
| 5 平成 14 年 | 2,000,000 | | | 2,000,000 | | |
| 6 平成 15 年 | 2,000,000 | | | 2,000,000 | | |
| 7 平成 16 年 | 2,000,000 | | | 2,000,000 | | |
| 8 平成 17 年 | 2,000,000 | | | 2,000,000 | | |
| 9 平成 18 年 | 2,000,000 | | | 2,000,000 | | |
| 10 平成 19 年 | 2,000,000 | | | 2,000,000 | | |
| 合 計 | 2,000,000 | | | | | |

充 当 財 源 の 調 達 方 法

| 財 源 別 | 調 達 方 法 |
|-----------|-----------------------|
| 寄 付 金 | 理事長○○○○ 毎年2,000千円 |
| 市 利 子 助 成 | 毎年支払利子の金額 (利子助成条例による) |
| | |

【貸付利率】

- ①貸付利率は、福祉医療機構の貸付利率と同率です。ただし、厚生大臣が定める老朽民間社会福祉施設整備事業に該当する場合は無利子です。
- ②利息の計算は、当該年度の元金未償還額に社会福祉・医療事業団の貸付利率を乗じて得た額に3分の1を乗じる。(早見表参照)

【貸付期間】

| 貸付額 | 貸付期間 | 無利子期間 |
|----------|------|-------|
| 200万円以下 | 3年以内 | なし |
| 400万円未満 | 4 〃 | 6ヶ月 |
| 600万円 〃 | 5 〃 | 9 〃 |
| 800万円 〃 | 6 〃 | 12 〃 |
| 1000万円 〃 | 7 〃 | 15 〃 |
| 1200万円 〃 | 8 〃 | 18 〃 |
| 1400万円 〃 | 9 〃 | 21 〃 |
| 1400万円以上 | 10 〃 | 24 〃 |

【償還金充当財源の調達方法】

- ①償還金にあてる財源及び金額を具体的に記入してください。
- ②償還財源に寄付金がある場合は、実印が押印された寄付申込書（贈与契約書）の写とその実印の印鑑証明書（原本）を添付してください。
 - ア、年間寄付者の年間所得額の概ね1/4を超える寄付金については、償還財源として認められません。
 - イ、公職にある者は寄付行為はできません。但し、法人の住所・施設の所在地以外の地域を選挙区域とする者は除く。
 - ウ、後援会からの寄付を予定しているものにあつては、寄付申込書（写）及び後援会の会則、会員名簿と直近2年間の収支を中心として事業実績を提出してください。

(第5表)

平成 年 月 日現在

資 産 状 況 書

(1) 基本財産 評価額の合計額 金 248,000,000円也

| | 土 地 | 建 物 | 備 品 | 預金現金 | そ の 他 | 計 |
|-------|------------|-------------|-----|------------|-------|-------------|
| 数 量 | 2512.88㎡ | 8800.82㎡ | | | | |
| 評 価 額 | 68,000,000 | 160,000,000 | | 20,000,000 | | 248,000,000 |

(2) 運用財産 合 計 金 60,000,000円也

| | 土 地 | 建 物 | 備 品 | 預金現金 | | |
|-----|-----|-----|------------|------|--|------------|
| 数 量 | ㎡ | ㎡ | | | | |
| 評 価 | | | 60,000,000 | | | |
| | | | | | | 計 |
| 数 量 | | | | | | |
| 評 価 | | | | | | 60,000,000 |

(3) 負 債

| 区 分 | 福祉医療機構借入金 | その他借入金 | 未払金 | | その他 | 合 計 |
|-----|-----------|-----------|-----------|--|-----|-----------|
| 金 額 | 3,000,000 | 1,500,000 | 2,000,000 | | | 6,500,000 |

(4) 資産総額

(基本財産+運用財産)－負債＝301,500,000円

(5) 事業経営資金の調達実績（最近3ヶ年の実績）

| 年 度 別 | 措 置 費 委 託 費 等 | 補 助 金 等 | 共 同 募 金 | 後 援 会 費 | 寄 付 金 | 事 業 収 入 そ の 他 | 計 |
|---------|------------------|---------|---------|---------|-------|------------------|---|
| 平 成 年 度 | | | | | | | |
| 平 成 年 度 | | | | | | | |
| 平 成 年 度 | | | | | | | |

※法人の資産状況（現況）を記入してください。

※「建物」の欄は、借入申込時の状況を記入し、増改築による建物の取壊しを伴う場合は既存面積のみ（取壊し部分を除いた面積）を記入してください。新設の場合は空白になります。

(第6表)

予定担保物件及び予定保証人の状況

(1) 予定担保物件

| 物件の種類 | 区分 | 所在地 | 所有者 地目又は構造 | 数量 | 評価格 | 抵当権 設定 の有無 |
|---------------|----|---------------|---------------|--------------|---------------|------------------|
| 土地 (基本、運用) | | 前橋市〇〇町 1-2 | 当法人所有 | 5,000 平方米 | 100,000 千円 | 医療事業 団 |
| 建物 (基本、運用) | | | | 平方米 | | |

(2) 予定保証人の状況

| | | | |
|--------|------------|---------|-------|
| 氏名 | 〇〇〇〇〇〇 | 〇〇〇〇〇〇 | |
| 生年月日 | 〇年〇月〇日生 | 〇年〇月〇日生 | |
| 本籍 | | | |
| 現住所 | | | |
| 職業 | 勤務先名(具体的に) | | |
| 法人との関係 | 理事長 | 理事 | |
| 年収額 | 前年度年収総額 | | |
| 資産 | 土地 | 平方米 円 | 平方米 円 |
| | 建物 | 平方米 円 | 平方米 円 |
| | その他 | 円 | 円 |
| | 計 | 円 | 円 |
| 負債 | 円 | 円 | |
| | | | |

※借入申込額が100万円以下の場合、又は償還期限が1年以内のものを除き物上担保が必要です。

①担保に供する物件は、貸付対象物件(土地又は建物)を原則とします。

②担保物件は土地、建物に限りますが、第三者の所有物件でも差支えありません。

③担保物件に設定する抵当権は、第1順位又は第2順位であることを原則とします。

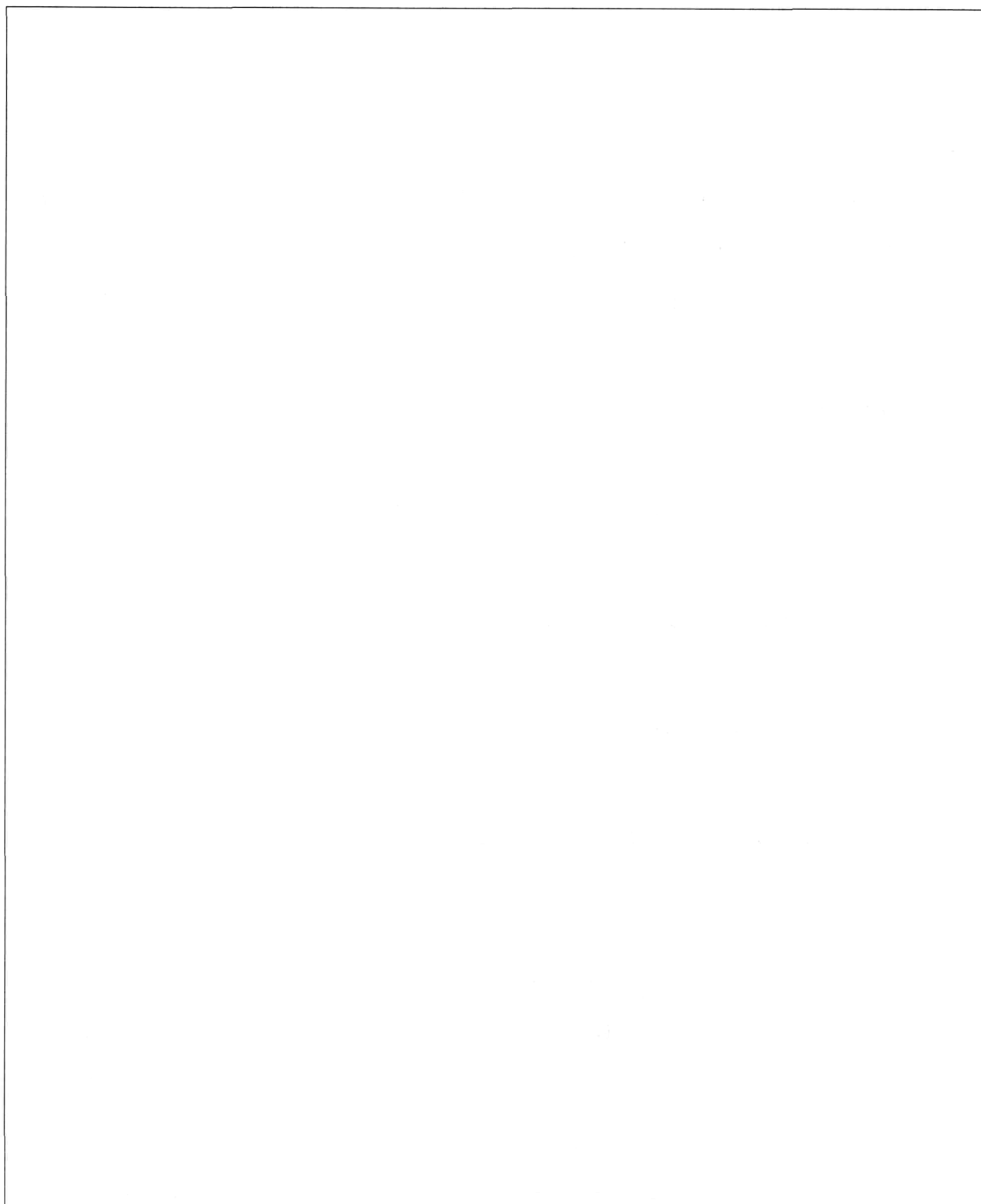
ただし、担保余力があり、貸付審査会が適当と認めたものはこの限りではありません。

④担保に供しようとする物件の評価証明書(原本)及び登記簿謄本(原本)の提出が必要です。

※法人と連帯して債務を保証する連帯保証人2名が必要です。

①原則として法人の代表者と償還能力のある者(なるべく理事)1名以上とします。

建物の増築、修理、改造、新築等の平面図



※記入しきれない場合には、別添資料で書類を添付してください。

資金借入に関する理事会議事録（抜すい）

（記入しきれない場合は別紙で記入のこと）

1 日 時 平成 年 月 日 （ 曜日）
2 場 所
3 理事の定数 名 出席理事 名 出席監事 名

4 資金借入に関する事項の議決要旨

(1) 借入対象事業等の計画について

(2) 全体の資金計画と借入について

(3) 資金借入に伴う担保物件について

(4) 資金借入に伴う連帯保証人について

(5) 償還財源と理事会の責任について

上記のとおり議決したことに相違ありません。

平成 年 月 日

法 人 名

ⓐ

代 表 者

議事録署名人

ⓐ

〃

ⓐ

※今回の借入に関しての法人理事会の議決の内容を記入してください。特に(5)償還財源と理事会の責任については、理事は償還についていかなる責任をとるよう議決したかについても記入してください。なお、署名理事の押印は実印で、印鑑証明書を添付ください。